

備前市事務事業評価シート

事業の概要				
事業開始年度	ふるさと館H10.12～、農園H9.12～、つり堀H5.3～、紅葉会館H7.7～	根拠法令・例規等	各施設設置条例、設置条例施行規則	
大項目	基本目標 04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	担当課(室)	吉永総合支所 窓口管理課	
中項目	基本施策 01 豊かな食を支えるまちづくり	職・氏名	参事 高井 利広	
小項目	施策 01 農業	電話	0869-84-2513	
事務事業名	10 山村地域活性化施設管理事業	このシート作成に要した時間	3.0 時間	

事業の目的		
対象(誰・何に対して)	観光客、神根地区民外	Plan
目的(何のために)	施設の適正な管理と効率の良い運営及び出先機関としての機能維持	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	施設の適正な管理により、観光客・利用者の増加が期待できる	

事業の実績		
細事業名	事業の説明	優先度
南方つり堀公園管理運営事業	観光客と市民のふれあいを深め、地域住民の就労機会の増大を図ることを目的として設置された南方つり堀公園の管理運営	
八塔寺ふるさと農園管理運営事業	豊かな自然に恵まれた地域資源を活用し、都市住民と農村住民の交流と共生を図るとともに、農業農村振興と活性化に寄与することを目的として設置された八塔寺ふるさと農園の管理運営	
紅葉会館管理運営事業	中山間地域の農業等振興と住民福祉を向上させ、地域の活性化を図る。また、地区公民館として、生涯学習の中核として、様々な学習の機会や活動の場を提供するとともに、自発的な活動を奨励し、地域社会の形成や文化の振興を図ることを目的として設置された紅葉会館の管理運営	
神根生活改善センター管理運営事業	山村地域住民の生活の合理化、近代化並びに教養の向上及び福祉増進等の総合的かつ拠点的な管理運営	
特産品処理加工施設管理運営事業	地域住民の地場産業の発展と雇用機会の創出を図ることを目的として設置された三国特産加工施設の管理運営	
八塔寺森林浴公園管理運営事業	自然環境にある森林を保護するとともに、森林の観察及び探求を通じて市民の自然への理解及び自然とのふれあいを深め、もって市民の福祉の増進を図る	

事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
決算額	事業費	千円	7,691	7,644	6,830
	必要人員	人	1.13	3,423	1.05
	必要人員	人	3,696	1.12	2,974
	事業費	千円	11,387	11,067	9,804
財源	国庫支出金	千円			
	受益者負担	千円			
	繰入金	千円			
	市債	千円			
その他()		41	41	41	
一般財源		11,346	11,026	9,763	
受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標名		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
結果指標	結果指標量	説明	南方つり堀公園、八塔寺ふるさと農園、紅葉会館の業務委託件数		
	対前年比	%	3	3	3
	活動コスト	円	11,387,000	11,067,000	9,804,000
	単位当たりコスト		3,795,667	3,689,000	3,268,000

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

(平成24年度事業)

成果指標名	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値
直接事業費(南方つり堀公園、八塔寺ふるさと農園、紅葉会館)	目標値(A)	7374	7306	7262	前年度実績の5%減
	実績値(B)	7691	7644	6830	到達目標値
	達成率(B/A)	104.30%	104.63%	94.05%	毎年
成果指標設定の考え方・式や説明					
対前年度の直接人件費の比較					

事務事業の評価		該当する項目を から へ く 「コピー」して「貼り付け」してください	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	市が実施するよう法令で義務づけられている 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない 事業の内容が一部の受益者に偏っている 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である 事業開始当初の目的から変化してきている 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い しい
	市民ニーズ	市民・団体等から要望・要請が強い	B
効率性の評価	コスト	単位当たりコストは前年度と比較して改善している 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい 受益者負担率は適正である 受益者負担率を見直す余地がある サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い しい
	目的達成度	市民参画度	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い しい
		成果指標の設定は適切である 成果指標の到達目標値は達成できそうである 成果指標達成率は前年度と比較して向上している 成果指標達成率は80%未満となっている 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	C

事業の目的やその数値目標がある成果指標に留意しながら

進行年度(H25年度)の改革改善内容																	
状況	<table border="1"> <tr> <th>状況</th> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了								
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了										
説明	前年度と同様に、施設の維持管理委託(指定管理を含む。)をすることで、施設を適正に維持管理し、地域住民及び観光客が快適・安全に施設を利用できる状態を維持する。また、年間を通して利用のない施設についても適正な管理に努める。																

総合評価		
施設の中には年間を通して使用されていない施設もあるが、概ね昨年度と同様に地区住民及び観光客に利用されている。今後も、市と受託者(指定管理者)が相互に協力し、地区住民及び観光客のニーズに合った快適・安全な施設の管理運営に努め、効率的かつ効果的な施設の管理を行い、経費の削減を図りたい。また、茅葺屋根等施設の老朽化も進んでいるため、今後、計画的な修繕の必要がある。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い しい	B

平成26年度の方向性・取組目標																	
方向性	<table border="1"> <tr> <th>方向性</th> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了								
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了										
取組目標	地区住民及び観光客のニーズに合った安全・快適な施設の運営に努め、効率的かつ効果的な施設の管理を行い、経費削減を図りたい。また、年間を通して利用されていない施設については、施設の廃止を含め検討する必要がある。																

Action